

衆議院環太平洋パートナーシップ協定等に関する特別委員会ニュース

平成 28. 4. 8 第 190 回国会第 4 号

4 月 8 日（金）、第 4 回の委員会が開かれました。

1 環太平洋パートナーシップ協定の締結について承認を求めるの件（条約第 8 号）

環太平洋パートナーシップ協定の締結に伴う関係法律の整備に関する法律案（内閣提出第 47 号）

- ・安倍内閣総理大臣、岸田外務大臣、森山農林水産大臣及び石原国務大臣に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

緒方 林太郎君（民進）

- ・我が国が環太平洋パートナーシップ（TPP）協定交渉に参加した際に交換した秘密保護に関する書簡で定められている交渉過程等を公表しない義務には、どのような役職の人間が拘束されるのか。
- ・一般論として、外交上で会った人の人物評を公に話すことが許されるのか。
- ・石原国務大臣は、内閣官房の職員が、出版予定の西川委員長著書とされる『TPPの真実－壮大な協定をまとめた男たち』の原稿のチェックをしていないと確約できるか。

丸山 穂高君（おおさか）

- ・TPP協定による国内への影響については、他国の例も参考にしながら、国民に身近で分かりやすい情報として広報を行っていくべきではないか。
- ・農林中金の抜本改革、生乳の指定団体制度の見直し等、農業関連規制の見直しについて現時点で実施を明言できない理由について伺いたい。
- ・TPP協定により二次創作活動による同人誌の作成等が著作権等侵害と位置付けられる訳ではない旨を明言していただいた上でその根拠についてもお示し願いたい。